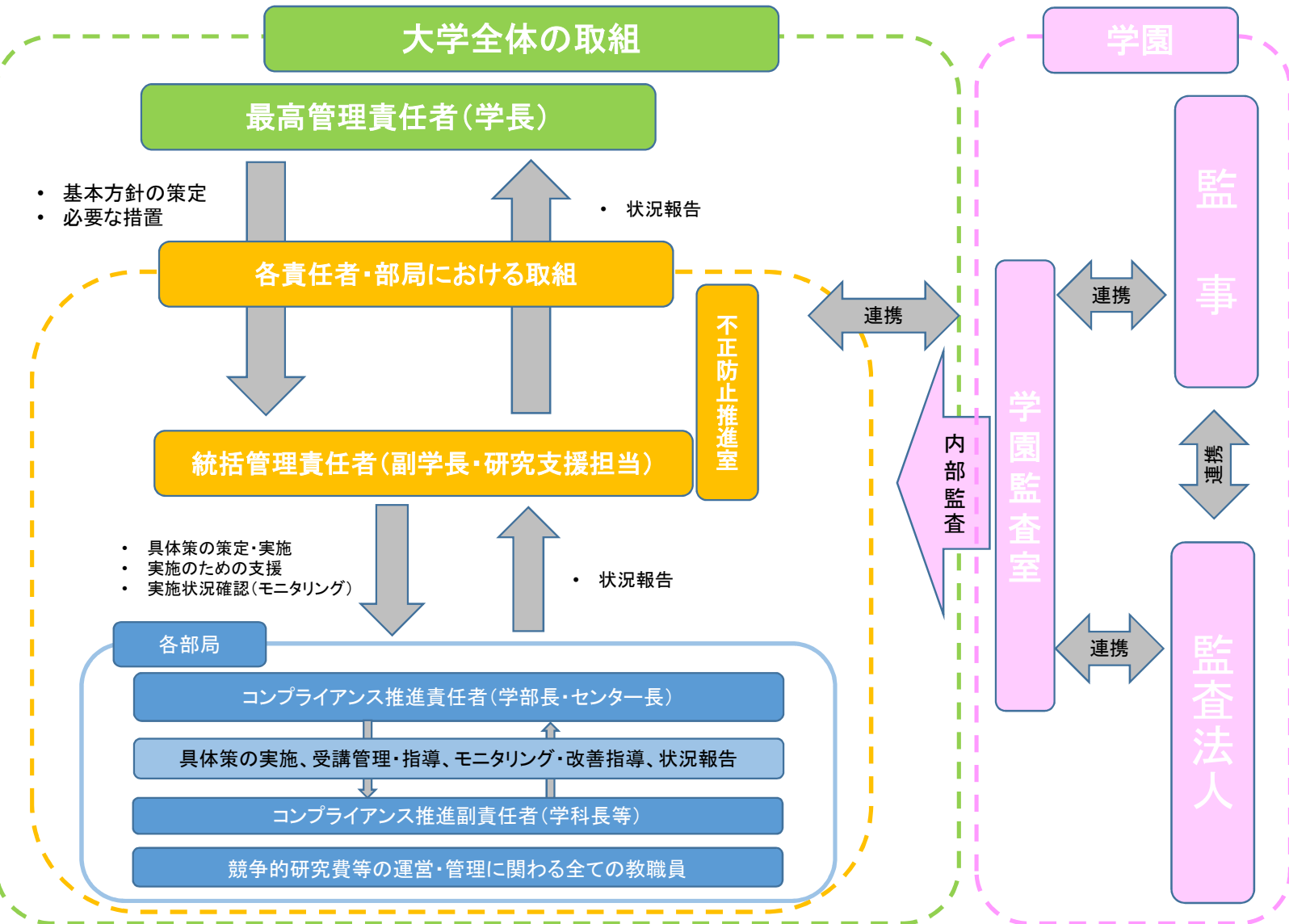


帝塚山大学における責任体系図



- 最高管理責任者のリーダーシップ**
- ✓ 不正根絶への強い決意表明
 - ✓ 不正防止策について、実施状況等を踏まえた役員会等で定期的に議論
 - ✓ 積極的に啓発活動を実施し、構成員の意識の向上と浸透を図る

- 内部監査に求められる役割**
- ✓ 不正防止に関する内部統制の整備・運用状況の確認
 - ✓ 不正防止計画が不正発生要因に対応しているか確認
 - ✓ 不正防止計画推進室との連携
 - ✓ 監事との連携

- 統括管理責任者および防止計画推進室で本学全体の不正防止政策をプロデュース**
- ✓ 不正防止計画の策定・実施
 - ✓ コンプライアンス教育や啓発活動等の実施計画
 - ✓ 上記を通じ、教職員の意識の向上と浸透を促し、組織全体で不正を防止する風土を形成するための総合的な取り組みを実施